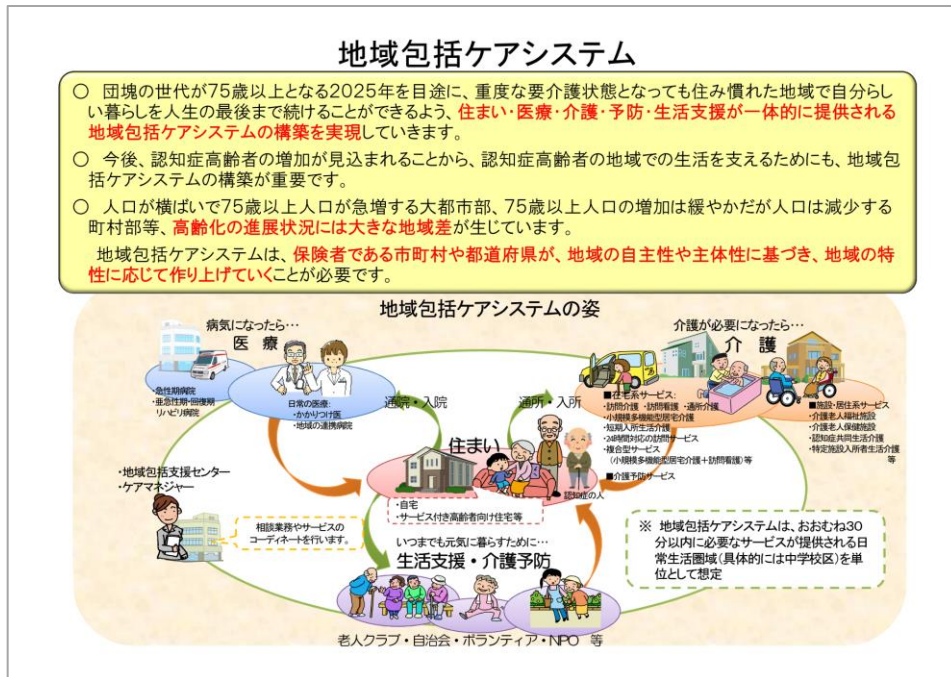


コロナ禍における 定期巡回・随時対応サービスの 優位性

● 定期巡回・随時対応サービスとは

定期巡回・随時対応サービスは、日中・夜間を通じて、定期巡回や随時対応（随時訪問を含む）、訪問看護を提供するサービスです。**国の推進する「地域包括ケアシステム」の中核的な役割を担う、重要なサービスとして位置づけられています。**

開始時期	平成24年
利用対象者	要介護1～要介護5 原則、事業所が所在する市町村の被保険者のみが対象
併用サービス	訪問介護と夜間対応型訪問介護との併用は不可 ただし、通院等乗降介助は算定可能



<参考> 地域包括ケアシステム | 厚生労働省

● 4つのサービス

定期巡回・随時対応サービスには、以下の4つのサービスがあります。

定期巡回

訪問介護員が定期的に利用者宅を訪問してサービスを提供します。

随時対応

随時訪問

24時間365日オペレーターが利用者からの通報に対応し、必要に応じて訪問介護員を派遣します。

訪問看護

主治医の指示があった場合に看護師等が利用者宅を訪問してサービスを提供します。

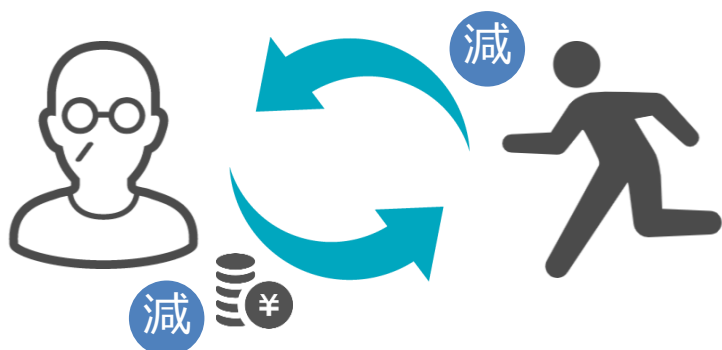


● 包括報酬で売上を確保

- 訪問介護等の従来の在宅系サービスは、「1回の訪問につき●単位」の積み上げ式の報酬なので、新型コロナウイルス等の感染症が発生した場合、利用者の自宅に訪問することができず、売上が下がる可能性があります。
- 一方、定期巡回・随時対応サービスは、「1か月当り●単位」の包括報酬なので、訪問回数の増減によって単位数（売上）が変わることがないため、利用者宅への訪問回数が減ったとしても、サービス提供の契約が継続されている限りは、安定して売上を上げることができます。

訪問介護等

1回の訪問ごとに報酬が発生



訪問回数が減ると売上が減少

定期巡回・随時対応サービス

1月分の報酬が発生



訪問回数が売上に影響しない

● 他者との接触時間を短縮

- 訪問介護等の従来の在宅系サービスは、サービス内容ごとに「1回の訪問につき●分」という滞在時間が設けられており、たとえ時間内にサービスが終了し、時間が余ったとしても、定刻まで利用者宅に滞在する必要があります^(※)。滞在時間が長くなれば、その分、利用者^(※)と接触する時間・機会も増えるので、利用者・介護者ともに新型コロナウイルス等の感染症に罹るリスクは高まります。
- 一方、定期巡回・随時対応サービスは、訪問時間の制限がなく、必要なサービスが終了すれば、すぐに利用者宅を退室することができます。また、「服薬の声掛け」「安否確認」等、ケアプラン上で電話等で確認することも可能です。利用者・介護者が接触する時間を短くすることで、新型コロナウイルス等に感染するリスクを低減できます。

訪問介護等

定刻まで滞在する必要あり



定期巡回・随時対応サービス

サービスが終了したら退室可



※「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて」より、時短の理由が、同感染症の影響によるもので、事前に利用者に相談し、請求前に同意を得られた場合は、標準的な時間で報酬することが臨時的に可能。
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000045312/matome.html#0101>

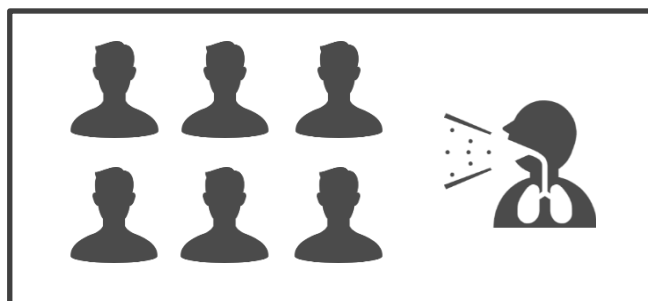
● 集団感染のリスクを回避

通所介護・短期入所等の「通い・泊り」の在宅系サービスや、施設系サービスの場合、ひとたび利用者・介護者に新型コロナウイルス等の感染者が発生すると、全体に一気に広まって、**集団感染する恐れ**があります。集団感染が起きると、事業運営の停止、利用者・介護者の隔離、介護者の休業補償、施設全体の消毒等、経営を揺るがす様々な事態が発生します。

一方、**定期巡回・随時対応サービス**は、個々の利用者宅に訪問しているので、上記のサービスと比較したとき、そこまで感染が広がらず、感染者に関わった利用者・介護者のみを隔離することで、事業運営を休止せずに継続することも考えられます（感染状況や保険者の指示等によります）。

施設系サービス等

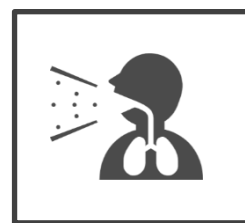
集団感染の恐れあり



↑施設内全体にウイルスが拡散

定期巡回・随時対応サービス

感染者に関わった該当者のみ隔離



該当者のみ隔離



● コロナ禍でも利用者・単価UP

新型コロナ禍（2020年2月～8月）における各介護保険サービスの利用者数、保険者給付額（単価）の前年同月比になります。各サービスが減少または微増になるなか、定期巡回・随時対応サービスの伸び率が際立っています。

種別		2020年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
合計	利用者数※1	2.7%	1.1%	-0.6%	-1.7%	0.2%	0.5%	0.6%	0.4%
	保険給付額※2	3.2%	1.6%	2.3%	2.8%	3.6%	2.1%	2.0%	2.5%
定期巡回	利用者数※1	8.4%	8.2%	5.4%	5.9%	6.3%	7.2%	8.6%	7.1%
	保険給付額※2	5.3%	5.8%	5.7%	6.8%	5.6%	5.2%	5.3%	5.7%
訪問介護	利用者数※1	-0.1%	-0.6%	-1.8%	-3.2%	-1.3%	-1.0%	-0.6%	-1.2%
	保険給付額※2	7.4%	6.6%	7.8%	8.8%	9.9%	7.5%	7.8%	8.0%
訪問入浴	利用者数※1	3.5%	2.8%	5.5%	5.8%	8.7%	8.9%	9.8%	6.4%
	保険給付額※2	4.6%	2.8%	0.3%	-0.3%	6.5%	1.4%	-0.7%	2.1%
訪問看護	利用者数※1	3.1%	2.5%	1.4%	-1.0%	1.7%	2.8%	2.8%	1.9%
	保険給付額※2	-0.2%	3.3%	0.7%	-2.2%	8.7%	0.8%	-0.2%	1.6%
訪問リハビリテーション	利用者数※1	-0.1%	-1.7%	-3.0%	-6.8%	-1.2%	0.2%	0.3%	-1.8%
	保険給付額※2	0.9%	4.0%	-1.6%	-3.0%	9.9%	-0.03%	-0.2%	1.4%
通所介護	利用者数※1	1.4%	-2.8%	-6.6%	-10.9%	-5.0%	-3.9%	-4.4%	-4.6%
	保険給付額※2	5.4%	2.9%	1.3%	2.9%	9.1%	4.7%	4.1%	4.3%
通所リハビリテーション	利用者数※1	-1.3%	-5.8%	-9.8%	-13.9%	-7.1%	-5.5%	-5.9%	-7.0%
	保険給付額※2	2.1%	0.4%	-3.1%	-1.7%	7.4%	1.8%	1.9%	1.3%
地域密着型 通所介護	利用者数※1	3.6%	-1.7%	-6.6%	-10.7%	-4.1%	-2.7%	-3.3%	-3.6%
	保険給付額※2	3.2%	3.0%	1.4%	3.3%	10.1%	5.0%	4.5%	4.4%
認知症対応型 通所介護	利用者数※1	1.5%	-1.1%	-4.0%	-5.8%	-3.0%	-1.5%	-0.4%	-2.0%
	保険給付額※2	5.6%	2.7%	0.4%	2.2%	8.6%	4.6%	3.7%	4.0%
短期入所 生活介護	利用者数※1	0.4%	-7.0%	-15.6%	-20.0%	-14.4%	-11.1%	-11.2%	-11.3%
	保険給付額※2	5.5%	7.8%	16.3%	21.7%	15.9%	13.9%	15.0%	13.7%
小規模多機能型 居宅介護	利用者数※1	2.2%	0.6%	2.2%	0.6%	0.8%	0.7%	0.5%	1.1%
	保険給付額※2	1.8%	1.8%	1.7%	2.1%	1.9%	1.9%	1.7%	1.8%
看護小規模多機能型 居宅介護	利用者数※1	2.1%	1.7%	-0.5%	0.3%	-0.3%	-0.2%	0.8%	0.6%
	保険給付額※2	2.9%	3.3%	3.5%	3.4%	2.7%	3.2%	3.2%	3.2%

※1：1事業所あたり利用者数 ※2：利用者1人あたり保険給付額

定期巡回・随時対応サービスの伸び率が大きい要因として、

- ① 感染症対策に対応しやすい
- ② 利用者から必要とされている
- ③ 他のサービス等に代替しにくい

こと等が推察されます。

<参考> 第190回社会保障審議会介護給付費分科会 参考資料2・新型コロナウイルス感染症の介護サービス事業所等の収入への影響についてより一部編集・抜粋

● システムの活用で更なる対策を

定期巡回・随時対応サービスは、新型コロナウイルス等の感染症にも対応できるサービスですが、さらにシステムを活用することで、感染症予防をはかることができます。

例えば、サービス記録をスマートフォンに入力し、事業所に介護者が記録書を待ち運ばないようにしたり、利用者の家族やケアマネジャー等への報告をWeb上で行うことで、他者との接触機会を減らすこと等が可能です。



保険者によっては、ICT導入に関する基金等をご用意している場合もあるので、ぜひ活用をご検討ください。導入事例等については、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先



全国定巡協

一般社団法人全国定期巡回・随時対応型訪問介護看護協議会

TEL 03-6630-7488 (平日9:00~18:00)

FAX 03-3340-3099

MAIL info@24h-care.com

お気軽にお問い合わせください！